

本文

「なんでふ、物のつくべきぞ。①年ごろ、不動尊の火炎を②悪しく書きけるなり。

③今見れば、かうこそ④燃えければ、⑤心得つるなり。これこそ、せうとくよ。⑥こ

の道を立てて、世にあらむには、仏⑦だによく書き奉らば、百千の家も、出で来なむ。

わ党たちこそ、させる能も⑧おはせねば、物をも惜しみ給へ。」と言ひて、あざ笑ひてこそ立てりけり。

そののちにや、良秀がよぢり不動とて、⑨今に人々めで合へり。

問題

- 一、①「年ごろ」の意味を答えなさい。
- 二、②「悪しく」は形容詞である。活用の種類と活用形を答えなさい。
- 三、③「今見れば」を現代語訳しなさい。
- 四、④「燃え」⑤「心得」の活用の行と活用の種類を答えなさい。
- 五、⑥「この道」とは何か。説明しなさい。
- 六、⑦「だに」の品詞と意味を答えなさい。
- 七、⑧「おはせ」の活用形を答えなさい。
- 八、⑨「今に人々めで合へり」を現代語訳しなさい。

解答欄

七	六	五	四	三	二	一
形	品詞	詞	④	行	活用	①
	詞		活用			形
八	意味	⑤	行	活用		